

2025 年 11 月 16 日		(朝 10:30-11:30)
聖 日 礼 拝		司会 城尾公彦
前 奏	全員黙祷 「新聖歌 23 番」	
招 詞	詩篇 100 篇1～5節(旧 835 頁)	司会者
頌 栄	♪新聖歌 60 番	
主の祈り		全 員
使徒信条		全 員
交読文	新改訳 39 番 詩篇 122 篇 119 頁	司会者・全 員
聖 書	ヘブル書 3 章 15 節(新 345 頁)	司会者
讃美歌	♪新聖歌 42 ほむべきかな	
祈 祷	司会者による祈り	
	♪子供達の祝福の為の賛美 484 番	
讃美歌	♪新聖歌 172 望みも消え行くまでに	
メッセージ	「ほめたたえよ、御神を」	城尾マコト牧師
讃美歌	♪新聖歌 478 山は緑	
	証とお知らせの時間	
献 金	♪新聖歌 55 番	
頌 栄	♪新聖歌 63 番	
祝 祷		城尾マコト牧師
後 奏	全員黙祷 ♪新聖歌 59 番	
<div><div></div><div></div><div></div></div>		
Youtube Facebook HomePage		

ヘブル人への手紙3章「ほめたたえよ、御神を」

招詩 詩篇100篇1～5節

「もし最初の核心を最後までしっかりと持ち続けるならば、私たちはキリストにあずかる者となるのである。」

朝夕の冷たさが「さむー」と言うほどになってきました。風邪も流行っているようですが、私達は守られて過ごすことができました。日向の和田三重子さんもお元気そうで、18日の世の光の集会に参加したいので同行させて下さいとのこと。詩篇100篇は、喜びの歌とされ、感謝のための歌と記されています。天と地とを創造し、その中に私達を住まわせて、喜んで生きていなさいと神は言われました。

三つの呼びかけ

第一に、全地は主に向かって喜びの声をあげなさい。私たちが住むこの地上のすべてのものが、造り主である神を賛美するようにと招かれています。第二に、喜んで主に仕え、喜びの歌を歌いつつ御前に来なさい。私たちの礼拝は義務ではなく、喜びの応答です。第三に、主が神であることを知りなさい。私達を造られたのは主であり、私達は主のもの、主の民、その牧場の羊です。私達は自分のものではなく、主に属する者として生きるのです。感謝しつつその門に入り、賛美しつつその大庭に入りなさい。主に感謝し、主をほめたたえなさい。主はいつくしみ深く、その愛は永遠に続き、その真実は代々に至るからです。

心をかたくなにしていけない

ヘブル人への手紙は、荒野でイスラエルの民が神に逆らった歴史を思い起こさせます。「今日、神の御声を聞いたなら、神にさからい、御怒りを引き起こした時のように、心をかたくなにしていけない」(ヘブル 3:15)。神の恵みと真実を知った私たちは、喜びと感謝をもって主に応答し続けましょう。最初に受けた信仰の確信を最後まで持ち続けるなら、私たちはキリストにあずかる者となるのです。

城尾マコト牧師